

始業式 校長講話 1月8日(水)

皆さん、おはようございます。

新しい年**令和7年**、西暦で言うと**2025年**を迎えました。

今年もどうぞ、よろしくお願いいたします。

13日間の冬休みは楽しかったですか。

校長先生の冬休みは、大好きなスポーツをたくさん見て、大好きなお雑煮をたくさん食べて、ランニングを続け、読書も結構しました。

3学期は登校する日が全部で**51日**。6年生は卒業式の日も入れて**52日**。1学期や2学期と比べると、とても短いですよ。でも、短いですが、6年生は小学生でいられるのもほんのわずか。ぜひ**小学校生活の集大成の時期**にしてほしいと思います。そして、4月からは中学生になりますので、中学校への期待と、どんなことを頑張りたいかイメージも持ってほしいです。5年生以下の人たちも、4月からは学年が一つ上がります。今の学年のまとめはもちろんのこと、一つ学年が上がる前の準備の期間にしてくださいね。そうすると、4月からスムーズに新しい学年になれますよ。

年の初めなので、「**令和7年の抱負**」をもってほしいです。もう1月8日なので、抱負を考えた人もいるかもしれません。抱負とは、「心の中にもっている計画・決意」のことです。

校長先生の抱負は次の三つです。

- ① 習慣になっているランニングを続けて、健康な体をつくること
- ② 読書をたくさんして、今以上に語彙力を付け、創造性豊かになること
- ③ **開進第一小学校は、今もとてもよい学校ですが、更によくすることです。**

開一小を今より更によくすると言っても、校長先生だけが思っているだけでは、決して

よくなりません。それには、先生方、教職員の皆さんの協力が必要です。そして、何より大事なものは、皆さん。学校の主人公である児童の皆さんが「よりよい学校にしよう」と思ってくれることが大事です。

本当は、一人一人からよくするためにはどうしたらよいか聞きたいところですが、開一小の頼りになる高学年、6年生と5年生にちょっとアイデアを貸してほしいと思います。

まずは、6年生です。6年生で委員会の委員長をしている人。この人たちは、4月から各委員会で学校をよりよくしようと先頭に立って頑張ってくれている人たちです。この人たちから意見を聞きたいです。委員長という立場でぜひ、「こんなことをすると開一小がよりよくなる。」ということを自由に発言してくださいね。近々、委員長会議を校長室で開きますので、どうぞお越してください。自分たちが卒業した後のことも考え、開一小のために力を貸してください。

次に5年生です。5年生は一つ学年が上がると、もう「最高学年」です。開一小のリーダーとなります。そこで、自分たちが最高学年になったときに、開一小をどんな学校にしたいか、その思いを合言葉にしてほしいのです。これは、5年生全員からアイデアを募集します。自分たちが6年生になったとき、新しく入ってくる1年生も含めて、全校児童が意識できる合言葉、これをつくりましょう。近々、合言葉の記入用紙を配りますので、思いを込めて書いてください。その中から令和7年度の開一小の合言葉を決めたいと思います。

さあ、3学期。今日からスタートです。まだまだ寒い日が続くかもしれませんが、元気いっぱい、笑顔いっぱい、明日も学校に行きたい！と思える3学期にしましょう。